

住まいと森の環づくり研究会 第16回

FSC®森林認証で適材適所の木材利用

～九州の家は九州の木でつくみましょう！～

日本は、木材と豊かな生態系を育む、世界有数の森林資源の大国です。しかし、山村の過疎化高齢化や林業界の後継者不足もあって、多くの森林とその成果物である木材が活用されずに荒廃し、衰退を続けています。

住まいと森の環づくり研究会第16回は、林野庁木材利用課の谷貝勇樹氏をお招きし、森林を守るための木材の利活用促進に関する国の政策をご紹介します。また、九州各地で地域材を活用した取り組みを行っている工務店のほか、森の音を身近に届ける仕組みづくりに力を入れる音響機器メーカーのJVCケンウッド・デザイン(株)の皆様から、その取り組みの事例発表をしていただきます。

森林の価値の評価方法とその理解を深めること、貴重な木材資源を無駄なく使う工夫、住宅にとって必要な木材とはなにかなど、様々な視点で、木材資源を再評価し、林業再興、地域活性化に繋げる方法を模索する機会になればと思います。

森林と皆様の住いの未来について一緒に考える機会になればと思いますので是非ご参加ください。

基調講演 林野庁 谷貝勇樹氏
事例発表 (有)小椋住宅

(株)粋の家、(株)協栄

(株)JVCケンウッド・デザイン

(有)谷口工務店、森本テント室内装飾

屋久島大屋根の会



日時 平成31年3月17日(日)

セミナー 10:30~12:00(予定)

場所 日向市富高299-1 JA日向・八菜館ひゅうが店

参加費 無料

問合せ 諸塚村森林認証研究会 TEL0982-65-1116

